

令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）調査項目（案）

参考資料4

①今後重点的に取り組むべき課題 ②新たな視点からの分析 ③地域医療に関する調査

大項目	項番	中項目	小項目 (特定の回答を選択した者のみ調査)	訪問診療 実施	病院		一般診療所		歯科診療所	主な変更点
					前回	令和7年度	前回	令和7年度	令和7年度	
1 概要・属性	1	社会保険診療等の状況		A	Q1	Q1	Q1	Q1	Q1	
	2	開設者		A	Q2	Q2	Q2	Q2	Q2	
	3	開設者名		A	Q3	Q3	Q3	Q3	Q3	
	4	地域包括ケア病棟の有無		A	Q4	Q4	—	—	—	
	5	地域包括医療病棟の有無		A	—	Q5	—	—	—	【新規】
	6	標榜科目		A	—	—	—	Q4	Q4	【新規】
2 在宅医療への取組	7	訪問診療の対応・実施状況		A	Q5	Q6	Q4	Q5	Q5	
	8	訪問診療を開始してからの年数		B	—	Q7	—	Q6	Q6	【新規】
	9	訪問診療の位置付け		B	—	—	Q5	Q7	Q7	
	10	訪問診療の実施件数（1週間当たり）		B	Q6	Q8	Q6	Q8	Q8	
	11	訪問診療を行った患者の実人数（1か月当たり） （R1、R5、R6）と増減理由		B	—	—	—	Q9	Q9	【新規】
	12		【開設者が法人の医療機関のみ】 自院以外で同じ法人内に訪問診療を行っている診療所の有無	B	—	—	Q7	Q10	Q10	
	13	在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所・在宅医療支援歯科診療所の届出状況		B	Q7	Q9	Q8	Q11	Q11	
	14		【届け出ている場合】 診療行為の加算状況	B	Q8	Q10	Q9	Q12	—	
	15		【届け出していない場合】 届出を行っていない理由	B	Q9	Q11	Q10	Q13	Q12	
	16	訪問診療を担当する医師・看護師／歯科医師・歯科衛生士の人数		B	Q10	Q12	Q11	Q14	Q13	
	17	訪問診療を担当する医師の人数（年齢別、常勤・非常勤別）		B	Q11	Q13	Q12	Q15	Q14	

令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）調査項目（案）

参考資料4

①今後重点的に取り組むべき課題 ②新たな視点からの分析 ③地域医療に関する調査

大項目	項番	中項目	小項目 (特定の回答を選択した者のみ調査)	訪問診療 実施	病院		一般診療所		歯科診療所	主な変更点
					前回	令和7年度	前回	令和7年度	令和7年度	
2 在宅医療 への取組	18	他の医療機関との連携状況		B	-	Q14-1	-	Q16-1	Q15-1	【新規】
	19	他の医療機関との連携に際しての課題		B	-	Q14-2	-	Q16-2	Q15-2	【新規】
	20	訪問歯科が必要な場合の連携方法		B	-	Q15	-	Q17	-	【新規】
	21	訪問診療の患者及びその家族からのハラスメント 行為の有無		B	-	Q16	-	Q18	Q16	【新規】
	22	訪問診療の患者及びその家族からのハラスメント 行為への対応策の有無		B	-	Q17-1	-	Q19-1	Q17-1	【新規】
	23		【対応策を講じている場合】 具体的な対応策	B	-	Q17-2	-	Q19-2	Q17-2	【新規】
	24		【対応策を講じていない場合】 対応策を講じていない理由	B	-	Q17-3	-	Q19-3	Q17-3	【新規】
	25	災害時の対応策の有無		B	-	Q18-1	-	Q20-1	Q18-1	【新規】
	26		【対応策を講じている場合】 具体的な対応策	B	-	Q18-2	-	Q20-2	Q18-2	【新規】
	27		【対応策を講じていない場合】 対応策を講じていない理由	B	-	Q18-3	-	Q20-3	Q18-3	【新規】
	28	在宅医療提供に当たって課題と感じていること		B	-	Q19	-	Q21	Q19	【新規】
29	今後（4～5年先）の在宅医療に対する取組意向		B	Q12	Q20	Q13	Q22	Q20		
3 在宅医療 の実施内容	30	訪問診療での地理的対応基準（おおむね〇kmまで 対応可）、交通手段		B	Q13	Q21	Q14	Q23	Q21	
	31	訪問診療を行った患者の実人数（1か月当たり）		B	Q14	Q22	Q15	Q24	Q22	【内訳項目修正】 同一建物を削除
	32	訪問診療を行った患者の居住場所別人数		B	Q15	Q23	Q16	Q25	Q23	【設問修正】
	33	訪問診療に関する知識・技術の習得方法		B	-	Q24	-	Q26	Q24	【新規】
	34	訪問診療での末期がん対応		B	Q16	Q25	Q17	Q27	-	
	35	訪問診療で対応可能な医療行為		B	Q17	Q26	Q18	Q28	Q25	【選択肢追加】摂食嚥 下、口腔機能の管理

令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）調査項目（案）

参考資料4

①今後重点的に取り組むべき課題 ②新たな視点からの分析 ③地域医療に関する調査

大項目	項番	中項目	小項目 (特定の回答を選択した者のみ調査)	訪問診療 実施	病院		一般診療所		歯科診療所	主な変更点
					前回	令和7年度	前回	令和7年度	令和7年度	
3 在宅医療 の実施内容	36	食支援の実施状況		B	-	Q27-1	-	Q29-1	Q26-1	【新規】
	37		【実施している場合】 実施方法	B	-	Q27-2	-	Q29-2	Q26-2	【新規】
	38		【実施している場合】 携わっている職種	B	-	Q27-3	-	Q29-3	Q26-3	【新規】
	39		【実施していない場合】 実施していない理由	B	-	Q27-4	-	Q29-4	Q26-4	【新規】
	40	訪問リハビリテーション等の提供状況		B	-	Q28-1	-	Q30-1	Q27-1	【新規】
	41		【提供している場合】 提供している内容	B	-	Q28-2	-	Q30-2	Q27-2	【新規】
	42		【提供している場合】 携わっている職種	B	-	Q28-3	-	Q30-3	Q27-3	【新規】
	43		【提供していない場合】 提供していない理由	B	-	Q28-4	-	Q30-4	Q27-4	【新規】
	44	休日夜間の患者家族からの連絡対応件数（1か月 当たり）		B	Q18	Q29	Q19	Q31	Q28	
	45	休日夜間に往診が必要になったが、主治医が不在 の場合の対応方法		B	-	-	Q20	Q32	Q29	
	46	緊急入院が必要となった件数（過去1年間）		B	Q19	Q30	Q21	Q33	-	
	47	夏休みや年末年始の対応の工夫		B	-	-	Q22	Q34	Q30	
	48	看取り数（過去1年間）		B	Q20	Q31	Q23	Q35	-	
	49		【看取り数0の場合】 看取りを実施していない理由	B	Q21	Q32	Q24	Q36	-	
	50	ACPの取組状況		B	-	Q33-1	-	Q37-1	Q31-1	【新規】
	51		【取り組んでいる場合】 取組主体	B	-	Q33-2	-	Q37-2	Q31-2	【新規】
	52		【取り組んでいない場合】 取り組んでいない理由	B	-	Q33-3	-	Q37-3	Q31-3	【新規】
	53	小児在宅医療の対応状況		B	Q22	Q34	Q25	Q38	Q32	

令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）調査項目（案）

参考資料4

 : ①今後重点的に取り組むべき課題
 : ②新たな視点からの分析
 : ③地域医療に関する調査

大項目	項番	中項目	小項目 (特定の回答を選択した者のみ調査)	訪問診療 実施	病院		一般診療所		歯科診療所	主な変更点
					前回	令和7年度	前回	令和7年度	令和7年度	
3 在宅医療 の実施内容	54		【小児在宅医療に対応している場合】 小児在宅医療のうち、対応可能な医療行為	B	Q23	Q35	Q26	Q39	Q33	
	55		【小児在宅医療に対応しておらず、今後も意向が 場合】 対応する意向がない理由	B	—	—	Q27	Q40	Q34	
	56		【小児在宅医療に対応しておらず、今後も意向が 場合】対応ができるようになるために必要だと考 える支援	B	—	—	Q28	Q41	Q35	
	57	退院前合同カンファレンス（退院時共同指導）へ の出席状況		B	—	—	Q30	Q42	—	
	58	I C Tを活用した医療・介護関係者の情報共有 ツールの活用状況		B	Q24-1-1	Q36-1	Q31-1	Q43-1	Q36-1	
	59		【活用している場合】 情報共有ツールについて	B	Q24-1-2	Q36-2	Q31-2	Q43-2	Q36-2	
	60		【活用していない場合】 今後の活用の意向	B	Q24-1-3	Q36-3	Q31-3	Q43-3	Q36-3	
	61		【活用していない場合で今後の活用の意向がない 場合】 今後の活用の意向がない理由	B	Q24-1-4	Q36-4	Q31-4	Q43-4	Q36-4	
	62	I C Tを活用した医療・介護関係者の情報共有 ツールの活用状況（入退院時）		A	Q24-2-1 (Q28-1)	Q37-1	—	—	—	
	63		【活用していない場合】 今後の活用の意向	A	Q24-2-2 (Q28-2)	Q37-2	—	—	—	
64		【活用していない場合で今後の活用の意向がない 場合】 今後の活用の意向がない理由	A	Q24-2-3 (Q28-3)	Q37-3	—	—	—		
4 訪問診療 未実施	65	訪問診療を実施していない理由		C	Q25	Q38	Q32	Q44	Q37	
	66	今後の訪問診療実施の意向		C	Q26	Q39	Q34	Q45	Q38	
	67	訪問診療を始めるための支援		C	Q27	Q40	Q33	Q46	Q39	

令和7年度東京都医療機能実態調査（在宅医療）調査項目（案）

参考資料4

①今後重点的に取り組むべき課題 ②新たな視点からの分析 ③地域医療に関する調査

大項目	項番	中項目	小項目 (特定の回答を選択した者のみ調査)	訪問診療 実施	病院		一般診療所		歯科診療所	主な変更点
					前回	令和7年度	前回	令和7年度	令和7年度	
5 往診の対応・実施状況等	68	往診の対応・実施状況		A	Q29	Q41	Q35	Q47	Q40	
	69		【実施している場合】 往診に対応できる時間帯	A	Q30	Q42	Q36	Q48	Q41	
	70		【実施していない場合】 今後の実施の意向	A	Q31	Q43	Q37	Q49	Q42	
	71	在宅療養患者への後方支援（病状変化時の対応、レスパイト対応）		A	Q32	Q44	—	—	—	【設問追加】病院救急車の活用有無
	72	地域における在宅医療充実のために重要だと思うもの		A	Q33	Q45	Q29	Q50	Q43	
6 地域医療に関する調査（診療所分）	73	外来患者、病院へ紹介した患者、入院患者（※有床のみ）の実人数と増減理由、（R1、R5、R6）		A	—	—	—	Q51	Q44	【新規】
	74	確保が困難な職種（医師、看護師、コメディカル、医療事務）及び確保が困難と感じる理由		A	—	—	—	Q52	Q45	【新規】
	75	病診連携、診診連携、介護施設との連携について現在行っている取組と今後強化したい取組		A	—	—	—	Q53	Q46	【新規】
	76	病診連携、診診連携、介護施設との連携における課題		A	—	—	—	Q54	Q47	【新規】
	77	サービス担当者会議への出席状況		A	—	—	—	Q55	Q48	【新規】
	78	外国人患者の診療実績（R6）（国籍別人数、実績がない場合の理由）		A	—	—	—	Q56	Q49	【新規】
	79	外国人患者の受入体制整備状況		A	—	—	—	Q57	Q50	【新規】
	80	外国人患者を受け入れた際に発生したトラブル		A	—	—	—	Q58	Q51	【新規】
	81	電子カルテシステムの導入状況（システム方式、調達方法、標準規格への対応状況）		A	—	—	—	Q59	Q52	【新規】
	82	標準型電子カルテに追加が必要又は不要と考える機能やその理由		A	—	—	—	Q60	Q53	【新規】
83	地域医療連携ネットワークへの参加状況（参加しているネットワーク、開示施設・閲覧施設の別、共有可能な情報、連携実績）		A	—	—	—	Q61	Q54	【新規】	
84	3文書6情報以外に共有が必要と思う医療文書		A	—	—	—	Q62	Q55	【新規】	